

福島県立いわき支援学校 ふれあい新聞

第1号 平成29年10月17日発行

住所 いわき市平上神谷石ノ町13-1
電話 0246-34-3806
FAX 0246-34-5183
ホームページ <http://www.iwaki-sh.fks.ed.jp>
(ほぼ毎日更新中!)

学校～つながる～地域

校長 齋藤 秀美



今年度も地域の皆様には、本校の教育活動の推進にあたり、格段の御理解と御協力いただき誠にありがとうございます。

現在、いわき市全域から本校211名、くぼた校28名の児童生徒が通学し、日々充実した学校生活を送っておりますことに重ねて御礼申し上げます。

当校では、日頃の教育活動が地域の皆様方に「見える学校づくり」と「地域の中で一緒に学んでいく学校づくり」を学校運営の柱として教育活動に取り組んでおります。お陰様で夏のいわき踊りへの参加や全国高等学校フラガールズ甲子園への出場など地域の文化活動等への参加を通じて、学校では経験できない多くのことを学んでおります。また、10月28日(土)には、恒例の行事である学校祭「風と雲のまつり」、11月14日(火)・15日(水)・16日(木)には、「ふくしま教育週間(学校公開)」を実施いたします。ぜひ、各地域の多くの皆様方に御来校くださいますようお願いしております。

風と雲のまつり



風と雲のまつり実行委員長 吉田 圭介

本年度も、「風と雲のまつり」が10月28日(土)に行われます。今年度のテーマは、『空へはばたこう 風雲2017』です。テーマは高等部のもりあげ隊が、校内で募集を行いました。また、街頭でのチラシ配布などの呼びかけ活動も行っています。当日に向けて児童生徒は、ステージ発表の練習や作業学習公開に向けての準備に日々取り組んでいるところです。是非、多くの方に来校して頂き、日頃の学習の成果を見て頂ければと思います。

【☆ 10/28(土)のご案内 9:50~13:50 ☆】

- オープニングセレモニー(9:10~9:40)
- 小・中学部ステージ発表(9:50~11:25)
- 高等部作業学習公開、展示販売(9:50~13:10)
- 中学部作業学習販売(11:30~13:10)
- PTAバザー販売(11:45~12:45)
- フィナーレ(13:20~13:50)
- 校内作品展(全校生による共同作品、児童生徒の作品を展示)



平第六小学校との交流学習

小学部 村上 美和子



6月15日(木)、本校で平第六小学校のぐんぐん学級と交流学習を行いました。本校の子どもたちは、プログラムや看板を作ったり、交流学習で踊るダンスの練習をしたりしながら、六小の友達に会える日を楽しみにしていました。当日は、自己紹介をしたり、チームに分かれて六小の友達と2人組みになって協力して「鬼のパンツ」のゲームをしたり、「ハンディグランド」や「踊るポンポコリン」のダンスを踊ったりして、一緒に楽しい時間を過ごすことができました。

平第一・第二・第三中学校との交流

中学部 遊佐 千尋



6月6日(火)に平第一・第二・第三中学校の特別支援学級との交流会を本校で行いました。今年度は、ダンスと合唱を行いました。ダンスは、事前に各学校で練習を行い、当日学年ごとのグループに分かれて発表しました。初めてとは思えないほど息がぴったりで、4校集まったからこそその迫力のある発表となりました。全員合唱では、みんなで輪になって『語り合おう』を歌い、繋がりを深く感じることができました。それぞれの活動を楽しみながら交流を深め、有意義な時間を過ごすことができました。

いわき総合高等学校との交流

高等部 長岡 麻衣



7月12日(水)に本校の2,3年生といわき総合高等学校の2年生との交流会が行われました。今年度は各教室に分かれてボッチャ競技を行いました。グループごとの自己紹介や、本校生徒や教員によるデモンストレーションなどを行い、競技を開始しました。今年はいわき総合高校の生徒たちが審判をしてくれたことで、ボッチャのルールだけでなく、作戦や投げ方まで考えて真剣に競技に取り組む姿が見られました。帰ってから「楽しかった。」「友達ができた。」と嬉しそうに話す生徒たちの表情から、充実した時間を過ごせたことを感じました。

《中神谷長寿会の皆様 雑巾ありがとうございます》

中神谷長寿会女性部会の方々より、今年も雑巾を寄贈していただきました。清掃活動や日々の学校生活の中で有効に活用させていただきます。紙面を通して、御礼申し上げます。

《今年度の交流予定》

【小学部】 平六小・2~6学年
【中学部】 平一中・平二中・平三中及び地域交流(12月)
【高等部】 平支援学校(7月、12月)
いわき総合高(7月、12月)

学校公開

11月14日(火)~16日(木)

編集後記

日頃より、本校の教育活動にご支援ご協力を頂きまして誠にありがとうございます。さて、今年度も年2回、「ふれあい新聞」を発行して地域の方々とのつながりを深めていきたいと思っております。各学部の学校生活の様子や地域の方々との交流などをお伝えしていきますので、ぜひご覧ください。